

三重県鳥羽市(災害時相互応援協定都市)視察

令和6年2月7日(水曜日)、鳥羽市総務課防災危機管理室を視察しました。

本年元日に発災した「能登半島地震」を契機に災害に対する関心が高まり、美濃市と鳥羽市が平成23年10月に締結した「災害時相互応援協定」も12年が経過していることから、鳥羽市における防災危機管理を視察することにより、本市における災害に対する備えを再認識し、新たな検討課題等を模索する機会にすることが目的です。

諸般の事情で参加できなかった議員もあり、10名の議員が参加しました。

事前に提出した質問事項に鳥羽市防災危機管理室から説明があり、その後、参加議員からの質疑に対しても丁寧な説明をいただきました。

主な事前提出質問事項は以下のとおり。

- 避難行動要支援者(避難に手助けが必要な方)関係
 - 災害時における福祉避難所の開設・運営方法について
 - 避難所開設等訓練における関係機関との連携について
 - 個別避難計画の策定の状況および対象者へのアプローチ、訓練の実施状況について
- 防災(訓練)関係
 - 鳥羽市の防災訓練の取り組み状況について
 - 想定している災害(津波・台風・地震など)について
 - 災害時相互応援協定を締結している自治体との連携について
 - 鳥羽市の防災体制について
 - 鳥羽市独自の取り組みについて



各議員からの質問は以下のとおり。

- 防災危機管理室の設置経緯について
- 観光客への対策について
- 防災拠点施設について
- 孤立集落の想定について
- 災害時の自助・共助に対する訓練等について
- 備蓄の状況について
- 防災に関連する年間予算等について
- 能登半島地震被災地応援支援からの気づきについて



※視察後の意見交換では、本市の災害対策等に関する今後の取組などへの関心が高まったことが感じられ、視察後開催された令和6年第1回市議会定例会では、本視察参加議員10名中6名が内容に災害関連が含まれる一般質問を行い、視察目的を遂げることができたと評価をしています。

また、今後さまざまな視察機会の実施に向けて積極的に取り組むことを申し合わせました。

令和6年第3回定例会の日程

※令和6年度補正予算、条例の制改定等について審議します。本会議はYoutubeで中継・録画配信されます。

- | | |
|----------------------------|---------------------------|
| 6月10日(月)10:00 本会議 | 6月24日(月)10:00 総務産業建設常任委員会 |
| 6月20日(木)10:00 本会議(質疑・一般質問) | 6月25日(火)10:00 民生教育常任委員会 |
| 6月21日(金)10:00 本会議(一般質問) | 6月27日(木)10:00 本会議 |

本会議並びに常任委員会は原則として公開しており、どなたでも自由に傍聴することができます。

★編集後記★

「開かれた議会」を目指し、内容を大幅に見直しました。市民の皆様にご覧いただけるよう工夫して参ります。ご意見、ご感想をお待ちしております。

連絡先 市議会だより編集委員
 電話 : 0575-33-1122(内410-411)
 E-mail : gikaimino@gmail.com
 編集委員: 鈴木美智子(委員長) 池村周二(副委員長)
 渡辺暁典 古田伸享 井川竜徳 古田優
 後藤研也 須田盛也 辻文男

★マチイロ★

市議会だより・広報みの がアプリで読めます。

iOS用



Android用



みの市議会だより

【No. 16】
 美濃市議会
 令和6年6月発行

任期満了を迎えた堀部副市長と記念撮影



令和6年第1回(3月)美濃市議会定例会について

会期を2月27日から3月22日までの25日間として開催しました。専決処分1件、令和6年度当初予算7件、令和5年度補正予算7件、条例改正14件、条例廃止1件、人事案件3件、その他2件の合計35案件を承認・可決・同意しました。

今議会は、代表質問に1名、一般質問に10名の議員が登壇し、2日間にわたりそれぞれ市政全般について質問しました。

※今回の議会だよりは内容を一新し、質問は通告のみに、議案概要は省略いたしました。

審議議案等は、[美濃市ホームページ](#)→[行政情報](#)→[美濃市議会](#)→[会議の情報](#)→[議案の概要/議決結果](#)でご確認いただけますようお願いいたします(議決結果は二次元コードより)。



令和6年第2回(5月)美濃市議会臨時会について

会期を5月10日の1日限りとして開催しました。

専決処分2件を承認、条例改正1件を可決、人事案件1件に同意しました。

また、議会人事改選も行われ、議長・副議長を選出し、各委員会に所属する議員を決定しました。各委員会の所属議員及び正・副委員長については下記に掲載しています。

議長・副議長 就任のご挨拶



山口育男議長



須田盛也副議長

このたび、美濃市議会臨時会におきまして、第74代議長ならびに第71代副議長に就任いたしました。

その責務の大きさに身の引き締まる思いを感じております。公正かつ円滑なる議会運営はもちろんのこと、皆様の声に耳を傾け、地域のニーズを把握し、市民の安心・安全につながるよう誠心誠意取り組んでまいります。

今後とも、市議会に対しまして、市民の皆様の一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

議長 山口育男
 副議長 須田盛也

美濃市議会各委員会の所属議員及び正・副委員長(◎委員長 ○副委員長)

- ◆議会運営委員会(議会の議事・日程等について審議を行います)
 ◎太田照彦 ○古田秀文 ・辻文男 ・豊澤正信 ・須田盛也
- ◆総務産業建設常任委員会(総務部、産業振興部、建設部に関する事項を担当します)
 ◎古田秀文 ○井川竜徳 ・太田照彦 ・豊澤正信 ・池村周二 ・古田優 ・古田伸享
- ◆民生教育常任委員会(民生部、教育委員会、美濃病院に関する事項を担当します)
 ◎辻文男 ○渡辺暁典 ・山口育男 ・須田盛也 ・後藤研也 ・鈴木美智子
- ◆議会活性化委員会(議会の在り方について検討します)
 ◎池村周二 ○古田伸享 ・委員は13名全ての議員
- ◆議会だより編集委員会(議会だよりの執筆・編集を行います)
 ◎鈴木美智子○池村周二 ・辻文男 ・須田盛也 ・後藤研也 ・井川竜徳 ・渡辺暁典

○発行:美濃市議会

○編集:市議会だより編集委員会

代表・一般質問発言通告一覧表

代表・一般質問とは、議員が市政運営全般について執行機関に質問し、答弁を求めるものです。主な質問は以下の通りです。右の二次元コードから答弁を動画で視聴することができます。

これまでは答弁も含めて掲載しておりましたが、紙面を一新し、通告を要約して掲載することといたしました。詳細につきましては、右の二次元コードから動画をご覧ください。お近くの議員にお尋ねください。

議員名	代表・一般質問の内容	二次元コード
山口育男 (代表質問)	○地域経済力を高める基盤づくりについて ○子育て支援充実による未来の人づくりについて ○OSDGs、カーボンニュートラル、DXの推進について ○市制施行70周年記念事業をはじめとした周年記念について	
古田 優	○避難所等施設の耐震化について ・指定避難所、指定緊急避難場所、福祉避難所、自主運営避難所の耐震化の状況はどのようか。 ○美濃病院における震災時の体制について ・震災時における非常用電源及び水の確保並びに非常食等の備蓄状況はどのようか。	
渡辺暁典	○奨学金制度及び就労支援制度について ・奨学金制度及び就労支援制度の概要はどのようか。また、周知をどのように行うか。 ○子育て支援策にかかる情報発信等について ・市の子育て支援策はどのようか。また、情報発信等はどのように行っているか。	
古田伸享	○美濃市のサイバーセキュリティ対策について ・美濃市のサイバーセキュリティ対策におけるこれまでの取組と、今後の取組はどのようか。 ○学校における個人情報の取扱いについて ・児童・生徒・保護者などの個人情報の取扱いはどのようか。	
須田盛也	○誰一人取り残されない学びの保障に向けた不登校対策「COCOLOプラン」の取組について ・児童生徒の不登校等の状況は、どのようか。 ・美濃市の「COCOLOプラン」の取組状況と今後の計画はどのようか。	
古田秀文	○災害に強いまちづくりについて ・古い木造住宅が密集する「伝統的建造物群保存地区」での被害状況の想定はどのようか。 ・木造住宅耐震補強工事費補助事業制度の見直しについてはどのようか。 ・「感震ブレーカー導入支援制度」を導入してはどうか。	
井川竜徳	○地域防災拠点施設整備事業について ・本市において、なぜ新たに防災拠点が必要か。 ・基本計画策定後に市民説明会等は開催されるのか。 ○婚活支援について	
池村周二	○令和6年度の観光PR方針について ・市と観光協会の連携による観光PRの取組はどのようか。 ○地域の自主的な防災活動への支援について ・自治会独自の防災マニュアル作りに支援はできないか。	
後藤研也	○長良川左岸堤防の改築について ○会計年度任用職員の給与について ○美濃市電子図書館の利用について ○「将来の学校のあり方」について	
鈴木美智子	○防災対策について ・要配慮者のための「福祉避難所」では、発達障害児者の受け入れを想定しているか。 ・女性用品や子ども用品の備蓄状況はどのようか。 ・賞味・消費期限の近い備蓄物資をどのようにしているか。	
辻 文男	○武藤市政10年と施政方針について ○美濃市防災拠点施設整備事業について ○巨大地震発生後の孤立集落について ・本市における孤立集落の想定はどのようか。	

議案の上程から採決・議決までの流れ

今議会において賛否の分かれた議第20号「美濃会館の改築に伴い美濃会館の設置及び管理条例の全部を改正する条例」を例に議案の審議がどのように行われたのか見てみましょう。

本 会 議	議案の上程・説明	2月27日(火)の本会議で「美濃市美濃会館設置及び管理条例の全部を改正する条例について(以下議第20号)」の議案が上程され、「本年4月1日に改築された美濃会館について、新たに使用料が設定される」との議案説明がありました。
	議案に対する質疑	3月12日(火)本会議において、「使用料設定の根拠、減免の基準並びに利用団体への影響」を問う質疑があり、民生部長より「使用料の算定方法の説明」と、「使用料の減免があり、現在の利用団体は同様の活動ができる」との答弁がありました。
	委員会付託	「議第20号」は民生部の所管なので、 民生教育常任委員会 に付託されました。 (常任委員会に審査を委託することを「付託(ふたく)」と言います) (美濃市は他に「 総務産業建設常任委員会 」があります)
民 生 教 育 常 任 委 員 会	提出議案の説明	3月18日(月)の民生教育常任委員会にて、民生部福祉子ども課長より提出議案についての詳細な説明があり、使用料の算定が「物価高騰を踏まえた使用料等の見直しに関する取扱いについて」という資料に基づくことが説明されました。
	質疑・審査	委員会の質疑で、上記の使用料算出に関する資料が昨年10月の予算編成時に出されたことが、課長より説明されました。 質疑の後、討論が行われました。
	採決	委員会の採決では、賛成多数で可決されました。
本 会 議	委員長報告	本会議最終日に民生教育常任委員長より「採決の結果、挙手多数により、原案の通り可決すべきものと決定されました」と報告がありました。
	委員長報告に対する質疑・討論	委員長報告に対する質疑はありませんでした。 委員長報告に対する討論では、「慎重な審議が必要である」との反対討論がありました。
	採決・議決	その後、採決が行われ、「議第20号」は賛成多数で、委員長報告の通り可決されました。

本会議・総務産業建設常任委員会・民生教育常任委員会は傍聴できます♪

本会議並びに各常任委員会は原則として公開しており、どなたでも自由に傍聴することができます。市役所4階にある議会事務局の窓口で受付をして議場にお入りください。

(傍聴者の定員は、本会議場が35名、常任委員会室が10名です)

なお、本会議はインターネット中継にてご覧いただけます。

過去の本会議の様子はYoutubeでも視聴することができます。

市議会美濃
Youtube
登録してね!

